

| connect |

コネクト



ふるさと周南を
つなぐ
地域活動・市民活動
情報誌

特集

職員イチ押し「八代地区」
活動レポート「NPO法人周南さわやか会」

今号の表紙は「しゅうなん市民活動フェスタ・ミニ」での様子

周南市内の 地域行事カレンダー



行事ピックアップ!



pick up ① 大道理芝桜まつり
3/22(土)~5/6(火) 8:00~17:00

場 所：周南市大字大道理(鹿野地集落)
内 容：大道理と言えば芝桜! 棚田に咲き誇る芝桜をじっくり鑑賞できます。

問合せ：大道理夢求の里交流館 ☎0834-88-1830
主 催：大道理地区百笑倶楽部

※開花状況によって開催期間が変更する場合があります

pick up ② 高瀬の匂をクイーン祭
4/20(日) 10:00~15:00

場 所：高瀬サン・スポーツランド周辺
内 容：方言の「食べんさい(喰いんさい)」と「かぐや姫(クイーン)」がイベント名の由来です。

問合せ：和田市民センター ☎0834-67-2111
主 催：和田の里づくり推進協議会



pick up ③ ~ゆめ風車通りフェスティバル~
まんどころ来てみん祭
5/3(土) 9:00~15:00

場 所：ゆめ風車通り一帯(周南市土井・政所)
内 容：行政の補助金に頼らない地域住民主体の“まちづくりの手作りイベント”です!

問合せ：まんどころ来てみん祭実行委員会事務局
(株式会社徳本工務店) ☎0834-62-3405

主 催：まんどころ来てみん祭実行委員会
(土井政所まちなみづくりの会)



pick up ④ 長穂ほたる祭り
6/14(土) 17:00~21:00

場 所：長穂市民センター野外広場
内 容：長穂地区毎年恒例のほたる祭り! 来場者の皆さんとほたるを観賞します。

問合せ：長穂市民センター ☎0834-88-0401
主 催：住みよい長穂をつくる協議会



4月

3/22(土) ~5/6(火)	大道理芝桜まつり	大道理
4/1(火) ~5/31(土)	里山オープンガーデンかの2025	鹿野
4/5(土)	東川ぼんぼりまつり	遠石
4/6(日)	太華山山開き	柳浜
4/6(日)	ふるさとウォーク	戸田
4/6(日)	石船温泉さくらまつり	鹿野
4/12(土)	遠石市民センター文化祭	遠石
4/12(土)	陽春の虎ヶ岳ハイキング	大河内
4/12(土)	お花見グラウンドゴルフ	八代
4/20(日)	KANOかくれがマルシェ	鹿野
4/20(日)	高瀬の匂をクイーン祭	和田
4/26(土) 4/27(日)	中央地区市民センター祭り	徳小区
4/27(日)	青空市場	徳小区

5月

5/3(土)	~ゆめ風車通りフェスティバル~ まんどころ来てみん祭	富田東
5/11(日)	ふらっと食堂	鹿野
5/18(日)	KANOかくれがマルシェ	鹿野
5/24(土)	和っ彩マルシェ・高瀬千石市	和田
5/25(日)	青空市場	徳小区
5/31(土)	地域の朝市	大河内
5/31(土)	ホテル探訪	大河内
5月	いっておかえり鹿野市	鹿野
5月	クリーンアップ作戦!	鹿野
5月	スポーツ&ゲーム	富田西
5月下旬	春季大運動会	八代

6月

6/7(土)	トワイライトフェスティバル	和田
6/7(土)	八代地区ソフトバレーボール大会	八代
6/14(土)	長穂ほたる祭り	長穂
6/14(土)	ホテル観賞の夕べ	大道理
6/21(土)	ほたと浴衣のゆうべ	中須
6/22(日)	KANOかくれがマルシェ	鹿野
6/28(土)	和っ彩マルシェ・高瀬千石市	和田
6/29(日)	青空市場	徳小区

※3月現在の予定です。
記載の行事は中止や変更となる場合があります。





ふるさと振興財団職員イチ押し!

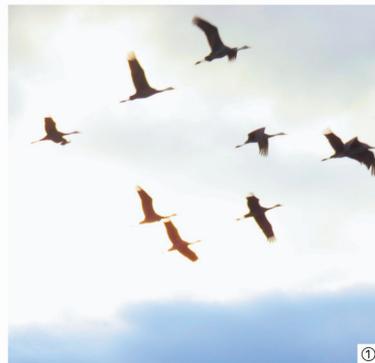
ふるさと振興財団職員が各地区のおすすめスポットや地域の情報を紹介するこのコーナー。

今回ご紹介するのは、「ツルと共に生きる里”八代地区”」です。



周南市の北部に位置する八代地区は、本州唯一のツルの渡来地として特別天然記念物に指定されています。周囲を山に囲まれ稲作づくりが盛んな盆地には、毎年「冬の使者」としてナベツルがやってきます。

文献によると、ツルとの関わりは江戸時代に遡り、傷ついたツルを保護し看病の末死んだツルを悼み「つる塚」を建立したと記述があります。また、明治に入ると、鉄砲で撃たれたツルを哀れみ村民が山口県に対して捕獲の禁止を請願し、全国で初めて捕獲禁止の県令が発布されました。この活動は、近代史における自然保護活動発祥の地と称されています。その他にも、八代において不慮の事故により死んだツルや繁殖地であるシベリアから飛来してくる道中に亡くなったツルたちのために「えい鶴地」（埋葬地）を設け、毎年慰霊祭を行っています。そして、里の人々もツルが来る前には米の収穫を終え、一旦渡来すれば田んぼには入らないようにしています。子どもたちもツルの餌となる落穂拾いなどをして、ツルを慈しみ保護してきました。戦中には、遠方の地より300羽を超えるツルが渡来したと記録されていますが、近年はその数が激減し最低4羽にまで落ち込みました。このままでは、いつかは途絶えてしまうのではないかと危惧されています。原因として、八代やその周辺の生息環境や気象状況など様々な理由が考えられます。



①



②

▲①飛び鶴 ②えい鶴地（ツルの墓）



家族鶴

地域の人々は、また八代の空に「さおになれ、かぎになれ」とツルが舞う様子を思い浮かべ生息環境の改善に取り組んでいます。今年の渡来数は12羽（2025年2月20日時点）、八代小学校の児童も12名です。「子ども100人・ツル100羽」となる日を目指して。



周南市コミュニティ推進連絡協議会だより

三団体合同視察研修に参加しました

周南市自治会連合会、周南市快適環境づくり推進協議会と毎年合同で行われる視察研修では、広島県広島市に伺い、広島市立大学の学生が開発した地域向けのコミュニケーションアプリ「CocBan」について学ぶためのイベントに参加しました。このアプリを実際に利用されている広島市内の自治会や団体のみなさんの活用事例や導入の成果などを伺うことができ、とても勉強になりました。

交流集会を開催しました

6年ぶりの開催となる交流集会。この事業は毎年1回、1つの地区に実際に集まることで、その地域で取り組まれている活動や地域の様子を知らながら学びあい、交流するというものです。久しぶりとなる今回は温泉施設と二人三脚で地域づくりを進めている湯野地区に赴き、地域の取り組みや様々な施設をご紹介いただきました。学びのあとは参加者同士の親睦を深めるための交流会も行い、湯野地区を楽しく学ぶ1日となりました。



①②
③④



⑤

▲①②三団体合同視察研修 ③④⑤交流集会

NPO法人 周南さわやか会



互いに支え合い
暮らしやすい街を作るために



NPO法人 周南さわやか会

NPO法人周南さわやか会は、就労継続支援B型事業、障がい児/者の相談支援事業を行っている団体です。また精神障がいの理解を深める活動やこころの健康・メンタルヘルスに関する啓発事業なども展開しています。

2006年にはNPO法人格を取得され、現在は20名ほどの会員で運営しています。今回は代表の末田さんにお話を伺いました。

普段の活動について教えてください！

就労継続支援B型事業「さわやか工房」と相談支援センター「拓末」の運営を行っているほか、精神疾患に関する講演会やメンタルヘルス講座の開催、他団体の事業に後援として参加しています。過去の講座では、ラフターヨガ（笑いヨガ）やWRAP（元気回復行動プラン）など、一般の人でも使える、こころの健康・メンタルヘルスの啓発促進を行ってきました。



さわやか工房
相談支援センター拓末



相談支援もされているとのことですが、話を聞くとときに意識されていることは何ですか？

相手を分かろうとする姿勢が大事だと考えています。相談することのハードルはとても高く、怖いものです。「こんなこと言って、どう思われるだろうか」「恥ずかしくて本当は言いたくない…」などの思いで来られるからこそ、**相談してよかったと思っただけ**のよう意識しています。

また、専門性を持って聞くことで、根底にある問題を整理し、その課題を今後どう解決するのか、**共に考える**ことが大切だと考えています。



“NPO法人周南さわやか会”の強みは何ですか？

フットワークの軽さです。私自身、昔から「無いものは作ればいい」という考えで動いてきました。また、横の繋がりを強化し、様々な分野の団体や市民と協働し一緒にやってきました。しかしそれをやろうと思った時、法人理念や目的がしっかりしていないと“自分たちは何のためにやっているのか”がブレてしまいます。活動を先細りにさせないためにも、この部分は全員の中で共通認識として持っていきたいと考えています。



▲こころの健康・メンタルヘルス講演会

活動する上での目標・大事にされていることは何ですか？

相談のハードルが下がり、精神疾患への偏見がなくなるといいなと思います。認知症などもそうであるように、地域住民の方々が知っていれば、理解しようとしたり、サポートできるやさしい街になります。そのためにも、実際に地域へ出て、普及啓発していきたいと考えています。

また、地域には生きづらさを感じたり、抱えている人がいます。問題は何なのか、どうすればよい方向に行くのかなど一緒に考えるために、まずは話を聞く・聞いてもらえる環境づくりがとても大事だと思います。

読者の皆さんへ



こころの病気は誰しも起こり得るものです。こころの健康・メンタルヘルスについて、自分や身近な人のことで誰かに話したくなかった時、“NPO法人周南さわやか会”がこういう活動をしている、と思い出してもらえたら嬉しいです。そして、私たちの活動に賛同していただける会員も募集していますので、こころの健康やメンタルヘルスに興味のある方はぜひお声がけください。



お知らせ

ロッカーが利用できるようになりました

この度、A4サイズが収納可能な団体専用ボックスに加え、A3サイズが収納可能なロッカーも利用できるようになりました。交流スペース横に設置しており、無料で利用可能です。ご利用を希望される団体は、お気軽にお問合わせください♪

※ グループバンク登録団体のみご利用いただけます

鍵付きです



Canva講座を開催しました

2月28日・3月7日、講師に藤澤佐和子氏をお招きし、「無料ツールでデザイン力up! Canva講座」を開催しました。5月に同様の講座を実施した際ご好評の声を多数いただきましたので、令和6年度2回目の開催となりました。

参加者の方からは「気になっていたことを聞いてスッキリしました!」「知らない機能を知ることが出来て大変勉強になりました。」といった声をいただき、皆さんの活動にお役に立てるような講座になったのではと思います。



地域の魅力と出逢い、つながる市

しゅうなん地域マーケット"冬"

寒波が続いた2月ですが、この日は比較的過ごしやすい気候での開催となり、多くのお客様に来場いただくことができました。

令和6年度は、「春・夏・秋・冬」に加え、年末には「歳末」も開催！季節によって出逢えるお店や商品が異なり、その時々で楽しんでいただけるマーケットになったのではと思います。

今年度も、地域の魅力を知っていただける場となるよう取り組んでいきます。



知る！ つながる！

しゅうなん市民活動フェスタ

市民活動団体の取り組みを紹介する「知る！ つながる！しゅうなん市民活動フェスタ・ミニ」を開催しました。今回は、過去に「登録団体紹介ブース」にご協力いただいた、NPO法人ケダマの会、周南ちるちあネット、熊毛なんでも倶楽部の皆さんが参加くださり、缶バッジ作りのワークショップやグッズ販売、写真展、フードドライブなどを行いました。

当日は、幅広い年代の方々が足をとめてくださり、展示を見たり団体スタッフと活動について言葉を交わされる姿もみられ、それぞれの活動を知っていただく機会になったのではと思います。

センターでは
くじ引きクイズラリーを
実施しました◎



32団体が参加！

市民活動パネル展

今年も、2月15日～3月16日の約1ヶ月間、徳山駅にて市民活動パネル展を実施しました。展示物は、参加してくださった団体の皆さんがそれぞれ作成された想いの詰まった作品です。

展示物を通して、気になる活動や団体を見つけたり、市民活動に興味を持っていただけたら嬉しいです。

